

韓国国立中央博物館

から、90年ぶりに日本へ

小磯良平『日本髪の娘』1935年 油彩・キャンバス 136.3×166.7cm 韓国国立中央博物館



2026.1.10 [土] - 3.22 [日]

〔開館時間〕 午前10時→午後5時(入館は午後4時30分まで)

〔休館日〕 毎週月曜日(1月12日、2月23日は開館)、
1月13日(火)、2月24日(火)

〔入館料〕 一般1,200円(1,000円)/大学生600円(500円)
高校生以下無料〔学生証、生徒手帳などをご提示ください〕

※ ()内は前売及び20名以上の団体料金

※ 神戸市在住の65歳以上の方600円(住所と年齢が証明できるものをご提示ください)

※ 障がい者手帳、またはスマートフォンアプリ「ミライロID」ご提示の方無料

〔主催〕 神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社、毎日新聞社

〔協力〕 韓国国立中央博物館

〔後援〕 駐神戸大韓民国総領事館、サンテレビジョン、ラジオ関西、
NHK神戸放送局、神戸新交通株式会社

小磯良平展 幻の名作 《日本髪の娘》

KOBE CITY
KOISO MEMORIAL
MUSEUM OF ART
神戸市立小磯記念美術館
Kobe City Koiso Memorial Museum of Art

小磯良平展 幻の名作 《日本髪の娘》

2026.
1.10[土] - 3.22[日]

小磯良平(1903~88)の画業をたどる上で欠かすことのできない名作《日本髪^{わづら}の娘》(韓国国立中央博物館蔵)は、神戸の山本通にあった戦前の小磯のアトリエで描かれ、1935年の「第一回第二部会展」に出品されると注目を集めました。時をおかず、李王家美術館が購入し、海を渡った後の消息は判然とせず、幻の作品と考えられていました。2008年、韓国国立中央博物館が李王家美術館コレクションの洋画を特別展「日本近代西洋画」にて展示したことで、《日本髪^{わづら}の娘》が「再発見」されました。神戸市立小磯記念美術館では《日本髪^{わづら}の娘》の里帰り展示を念願してきたなか、本展が実現するはこびとなりました。《日本髪^{わづら}の娘》はモダンなデザインの訪問着をまとい、日本髪^{わづら}をつけた礼装の神戸の令嬢を描いています。当時32歳であった小磯は、大阪の百貨店・高島屋が開催した着物の展示会「百選会」を訪れ、この着物と出会い、高価をいとわず自身で購入して制作にのぞみました。第二部会展以来、約90年ぶりに日本で展示される《日本髪^{わづら}の娘》と、神戸市立小磯記念美術館の所蔵品を中心に小磯良平の画業を振り返り、新たな視点で小磯芸術を捉え直す機会にしたいと考えています。本展は李王家美術館の洋画コレクションを日本で紹介するという近代洋画研究にとつての画期となるとともに、2008年の報道以来、《日本髪^{わづら}の娘》に関心を寄せてこられた小磯芸術の愛好者の皆様にとって大きな喜びとなることでしょう。



1 2 3 ●1_小磯良平《二人裸婦》1949年/油彩・キャンバス/神戸市立小磯記念美術館蔵 ●2_小磯良平《洋和服の二人》1933-34年頃/油彩・キャンバス/神戸市立小磯記念美術館蔵 ●3_小磯良平《踊り子》1935年/油彩・キャンバス/武田薬品工業株式会社蔵 ●4_小磯良平《着物の女》1936年/油彩・キャンバス/神戸市立小磯記念美術館蔵 ●5_小磯良平《婦人像》1956年/油彩・キャンバス/神戸市立小磯記念美術館蔵 ●6_小磯良平《舞妓》/1961年/油彩・紙/武田薬品工業株式会社蔵

アクセス

電車 JR「住吉駅」、阪神「魚崎駅」から六甲ライナーに乗り換え、「アイランド北口駅」(小磯記念美術館前)下車、西へ徒歩すぐ

バス 阪急「御影駅」南側から、みなと観光バス131系統で「ウエストコート3番街前」下車すぐ

※美術館の地下に六甲アイランド公園西駐車場(有料)があります。

KOBE CITY
KOISO MEMORIAL
MUSEUM OF ART
神戸市立小磯記念美術館
Kobe City Koiso Memorial Museum of Art

〒658-0032

神戸市東灘区向洋町中5-7〔六甲アイランド公園内〕

TEL:078-857-5880 FAX:078-857-3737

Facebook: KoisoMuseum Twitter: koisomuseum1992 Instagram: koisomuseum_1992



会期中のイベント

「事前申込イベント」

記念講演会

「《日本髪^{わづら}の娘》をめぐる
—和装表現の系譜—」

講師:岡泰正(当館館長)/日時:1月24日
(土)14:00→15:30/会場:2階絵画学習室/定員:60名
/申込締切:1月8日(木)

「《日本髪^{わづら}の娘》の頃—日本の洋画と小磯良平—」

講師:西田桐子氏(兵庫県立美術館課長)/日時:2月22日(日)14:00→15:30/会場:2階絵画学習室/定員:60名
/申込締切:2月5日(木)

びじゅつかん大作戦「ミニフレームをつくろう」

日時:2月14日(土)14:00→16:00/会場:2階絵画学習室/定員:20名/対象:4歳〜中学3年生/申込締切:1月29日(木)

※申込多数の場合は抽選となります。
※各イベントの申込方法は、当館HPをご確認ください。

「申込不要のイベント」(当日先着順)

ミュージアムレクチャー

2月28日(土) 廣田生馬(神戸市立博物館学芸課長)
会場:2階絵画学習室/時間:14:00→15:00

ギャラリートーク

3月7日(土) 高橋佳苗(神戸市立博物館学芸員)
会場:展示室/時間:14:00→14:30

「日本髪^{わづら}の娘」展をつたえる

—デザイナー×学芸員

対談:時岡佑太氏(株式会社ラシサ代表)、石沢俊(当館学芸担当係長)/日時:1月31日(土)14:00→14:45/
会場:2階絵画学習室/定員:60名

学芸員による展示解説会

日時:1月11日(日)・18日(日)・25日(日)、2月8日(日)・
11日(水・祝)・23日(月・祝)、3月1日(日)・8日(日)・20日
(金・祝)いずれも14:00→14:30/会場:2階絵画学習室

ミュージアムコンサート

演奏:六甲アイランド高等学校弦楽部/日時:3月14日
(土)14:00→14:45/会場:1階ロビー

赤ちゃん家族の日

就学前のお子様を連れた大人2名まで、団体料金(1,000円)でご入館いただけます。

赤ちゃん家族でトーク「いっしょにあそぼう」

日にち:1月15日(木)、2月19日(木)、3月19日(木)

アトリエ解説

平日14:00→(約15分) 当館インフォメーションスタッフ

お得な前売券※

一般:1,000円/大学生:500円/ペアチケット:1,900円

チケットぴあ(セブンイレブン)Pコード:687-351/ローソンチケット(ローソン、ミニストップ)Lコード:52035/CNプレイガイド(ファミリーマート)/イープラス/セブンチケット(セブンイレブン)セブンコード:113-014

※前売券は2026年1月9日(金)まで販売。